

COLUMN

鎌倉の猫事情
第九十四話

グーニー君の闘病生活は、続いています。
先月から殆ど毎日、獣医さんに通って点滴を受けています。グーニーにとってはとんだ災難でしょうけど、私にとっても驚きです。猫が毎日点滴するなんて！！
しかし、この未来的に進んだ現代？？を生きているのは人間ばかりじゃないんです。私達子供の頃、猫は何でも自分の舌でなめて治すと信じられていましたが、考えてみれば、腎臓や肝臓はなめられないんですからね。
毎日、獣医さんに通っている内に、猫が点滴・・・？っていう、私の前時代的な疑問はだんだん打ち消されていきました。診察室が二つあるその医院では、隣の部屋が見えるようになっているので、毎日お隣の部屋で治療を受けている犬や猫が見られるわけなのです。そうすると、点滴どころか、高齢すぎて食べるも出すも思うようにできない犬が栄養と排泄の介助を受けに来ていたり、定期的にお腹にたまった腹水を抜いてもらっている子犬は、1リットルもあるんじゃないだろうかと思うほどの量の腹水を、大人しく抜いてもらっていました。他にも癌の手術を受けた犬、心臓の周りに水が溜る猫・・・と、ありとあらゆる治療が、小さな診療所の一部屋であつという間に、行われているのです。そんな中では、グーニーは、すごく並な病状で、点滴もグーニーが大騒ぎするほど大変じゃないんです。何でも、猫の点滴は皮下注射といって、皮の内側に適当に針を刺してできるのです。人間や犬は、血管に注射針を刺して点滴するので、痛いし時間もかかる訳なのですが、猫は皮と筋肉の間に流しこむ感じなので

さほど痛くも無いし、時間も5分くらいで終わってしまいます。
点滴が終わると、なんととはなしに体の一部がたばたぼしていて、それがしばらくすると体の中に吸収されてなくなるのです。
なんだか、駱駝みたいですね。
ともかく、頑張って長生きしようよ、グーニー！



Alexander Dantés

to be continued

muž



a

Francouzský film
vyznamenaný Velkou cenou
na MFF v Cannes 1966
Režie: Claude Lelouch

žena

・・・・・・ミルクホールへの伝言 募集中・・・・・・

Café' good bye! Milk Hall

No.6 ミルクホールの生き残り

1972年・・・・2010年 長い時が流れました。70年代には街には沢山の喫茶店がありました。ミルクホールのような、個人商店の喫茶店が渋谷や新宿のような繁華街にも必ずあったのですが、時代が変り街が変り、今では、殆どみられません。思えば一番街が変わったのは、バブル景気の頃からだと思います。銀座や新宿は真っ先に土地が騰貴の対象となり、小さな家を持って昔から店をやっていたような個人商店は税金が高すぎたり、地上げ屋に買い上げられたりして、あつと言う間に無くなっていき、それと共に商店街が無くなっていきましたから、商店街で働く人や買い物客が主なお客さんだった喫茶店は、持ちこたえられなくなったのです。そして、不景気の到来があり、それでもなんとかやってきた喫茶店も、スターバックスが、全国展開を始めたのは、非常に堪えたのです。人々は、何となくじめつとして、人との距離感の近い古い喫茶店より、新しく、スカッとしたスターバックスの方を好んで利用するようになったのです。すごい勢いで出来ていったので一大ブームとなり、コーヒーの常識とさえなったのです。ミルクホールもあの頃は大変悩みました。お客さんは本当に、機械で次々と色々なコーヒーが出てくる方がいいんだろうかと・・・悩んだあげくにたどり着いたのは、長い間ミルクホールがやってこられたのは、そして私達を食べさせてくれたのは、ドリップで淹れるブレンドコーヒーだったということでした。改めて原点に返って今までの珈琲をもう一度見直して、丁寧に珈琲豆を焙き、ネルドリップで淹れる。この変わらない珈琲で、生き残っていこうと決意したのです。

Milk Hall News 2010

2010年 7月 ミルクホール 再生へ

ミルクホール37年間との別れ、そして、次世代への伝言

1972年に、ミルクホールは開店しました。そして37年間、ミルクホールは皆様と共に様々なドラマを描いてまいりました。今年7月、一旦その幕を閉じることとなります。もう余り残り時間もなくなってきた今日、色々な思い出と感慨に囚われます。沢山の出会いと別れ、誕生と死、私達の平凡な日常の中で起きるドラマが、ミルクホールの記憶として刻まれてきました。私達だけでなくミルクホールに通って下さった多くのお客さまに、ミルクホールが変ることを残念に思っています。が、形あるものはいつか崩れて行く運命です。ミルクホールは一旦なくなりますが、もう一度1972年に還って、37年前にそうしたように、壁を塗り柱を建て、一度外した窓やドア、カウンターを組み上げて、ミルクホールを今のこの形に再現致します。そして、まず、朝、珈琲豆をミルで轆き、ドリッブで珈琲を淹れ、レコードをセットし、オープンするという日々を始めます。一つ一つ丁寧に、37年間変わらずにあった日常に私達は戻ります。そして、再びミルクホールを皆様のもとへお返ししたいと思っています。ミルクホールをこの先子や孫の代まで、50年、100年と繋いで行きたいという事が私達の夢です。いつまでもここに残っている事。それが、ミルクホールより、次世代への伝言です。



HISTORY

KAMAKURA

場所の記憶 №45

八幡様の大銀杏

先日の大風で、八幡宮の御神木だった大銀杏が倒れたのが全国的なニュースとなりました。当の鎌倉でも朝から大変な騒ぎで、倒れた銀杏を見たとか、見た人から聞いたとか、皆、動揺して噂していました。考えてみればよく今まで立っていたものだと思います。昔からある神社や、寺、大きな木があるような所は、きっととても地盤が良いのでしょう。ミルクホールのこの辺りは、大昔海だったそうで、と言う事は、やはり地盤が良くないのです。事実発掘などでも歴史的に重要なものは、若宮大路の東側か、もしくは山側から出ることが多いのです。昔の人は土地の事をよく知っていたのでしょう。昔から立派な建物のある場所は、何かしらその理由があるのです。その後、大銀杏はしばらく話題になっていました。再生するんだって... 再生って何? という具合で皆それぞれが聞きかじってきた再生論を主張しあってましたが、意外な効用は、倒れた銀杏を見る見物客が鎌倉に押し付けてきた事でした。何しろ2月からこっぴど雪やら雨やら大風やら悪天候が続いて、鎌倉はまったく不景気で弱っていたのですから、思わぬ活気に一息つけたのです。特に銀杏が倒れた翌日は、八幡様は初詣の様な賑わいだったという話で、ミルクホールでも、銀杏バブルに湧きました。大銀杏の再生はこれからどうなるのか知りませんが、ミルクホールの再生より難しいことは確かでしょう。「銀杏倒るる..」は、歴史年表にも載るのかなあ..

Information

ミルクホールタイムス総集編

「鎌倉ミルクホールタイムス」

№001 ~ №100

ミルクホールタイムスを創刊号より¥1500 100号まで編集いたしました。鎌倉の猫事情を第一話より第一部の終わりまで掲載しています。



ミルクホールタイムス創刊号

LIVE by HALF MOON

琢磨 仁
琢磨 啓子

4/24 Sat.
19:30~



HALF MOONは、愛と平和を歌います。

ミルクホールの BAR TIME を
ライブでお楽しみ下さい。

ミルクホール

骨董・ガラクタ市

蚤の市

伊万里・古陶磁
和洋家具
古民芸
アンティーク

4/24 Sat. 25 Sun.

4月には、アンティークと 着物が

all 50% off

5/1 Sat. - 16 Sun. ミルクホール 最後の蚤の市

長年のご愛顧に感謝し、蚤の市終了後、改修工事に入ります。

.....ANTIQUES

◆ アンティーク

- ★★大正時代ランプシェード
- ★★大正・昭和初期色ガラス各種
- ★★明治・大正のガラス各種
- ★デッドストック 洋食器各種
- ★★50'S 眼鏡屋ポスター油絵
- ★★掛け時計・腕時計など
- ★★額絵いろいろ
- ★★トランク・バッグ
- ★★スタンドグラス

伊万里・古陶磁
古民芸

30% off



✂ 着物・アンティーク古着

大正・昭和初期に大流行した斬新なデザイン
着物や、大島紬なども。買いやすいお値段で
入荷しています。

大島紬	¥9800より	絞り	¥28000
久留米紬	¥4800より	銘仙	¥3500より
お召し	¥3800より	小紋	¥2800より

古布・古裂

✂ 古布

日本の上質な絹もの

1mより 色々

大島紬・絞り・銘仙など

1mにつき1000円ほどの価格です。
ご自分で色々なものをお作りになる
方達のご要望に合わせて、多種多様
な日本の布地を取り揃えています。

端布組み合わせ
¥300より

✂ 半衿・帯揚げ

- ★無地の半衿 ¥500より
- ★銘仙・絞りなど ¥800より
- ★刺繍入りの半衿

♠ 和洋家具

- ★★大正時代ガラス水屋 2段
- ★★カウンターテーブル ミシン脚 2種
- ★★明治・大正時代小箆笥各種
- ★明治時代衝立・昭和初期衝立
- ★★日本の建具・窓各種
- ★★明治～昭和文机各種
- ★裁縫台各種
- ★大正時代ガラスケース各種

♣ 古陶磁

伊万里・古伊万里・
明治ペロ藍・大正色絵等々

- ★★古伊万里そば猪口
- ★★幕末伊万里染付け色々
- ★★明治錦絵七寸皿
- ★★伊万里錦絵小皿5枚組
- ★★織部長皿・瀬戸皿
- ★★古伊万里皿・なます
- ★★発掘陶片・山茶碗など
- ★★中国・朝鮮の古陶磁

♥ 古民芸

- ★★大正時代鏡台
- ★★漆お椀・茶托・御膳
- ★★明治道具箱・樽など
- ★★李朝石鍋 珍品
- ★常滑壺 ★越前壺
- ★高麗・李朝の碗・壺
- ★アフガン石仏
- ★道教壁画(部分)
- ★漢時代瓦・新羅高杯

✂ 帯

大正・昭和初期の
鮮やかな色合いの
アンティークの帯が
揃っています

- ★★名古屋帯
- ★半巾帯
- ★丸帯

昔の着物をほどこして絹の半衿と帯揚げを
仕立てました。着物のおしゃれのポイントは
半衿です。同じ着物も、半衿を変える
だけで、別の着物のように生まれ変わります。
貴方のアイデアで、半衿と着物、帯と帯揚げ
帯締めなどを組合わせた個性的なコーデ
ィングを考えてみませんか。

